

座談会スタイルでつなぐNBUトークマガジン

CROSS

007

2016 MARCH
Nippon Bunri University

明日に輝け、N女！



先生も男子学生も
意外!に優しい。

た！機械電気工学科でいうと、私たち1年生は女子が4人。3・4年生には1人ずつしかいないし、2年生には全くいなかつたんです。

田村 ところで人間力育成センターの「N女プログラム」には、みんな参加しています？女子1年生は7人が女子なんです。他の学科に比べてそれほど少ないというイメージはなかったし、男の先輩も女の先輩もどちらも優しくて、同級生も性別関係なく仲良しなので全然違和感なく過ごしています。

宮東 こうやって女子だけで集まると「ああ、女子もけっこいいんだな」とって気がするけど、NBUの学生は80～90%が男子だから、私たち、貴重な存在（笑）。NBUの女子学生ということで私たちは「N女」って呼ばれてるけど、入学前から男子が多いのは知ったよね？私はオープンキャンパスに参加したとき「周りは男子ばかりだと思つたほうがいいよ」と聞いて、友だちができるかどうか心配だったのを覚えています。みんなは、実際に入学してみてどう感じた？

問 工学系の学科が多い大学だし女子が少ないのは知っていたんですけど、入学してみたら想像以上に少なくてビックリしました

伊東 そうだね。男子、女子っていう垣根は意識していないかも。むしろ男子には「女扱いしてよ！」と思うくらいの距離感の近さ（笑）。人数が少ない分、女子同士の絆は深いと思うなあ。

伊東 かわいかったから思わず声をかけてしまつた（笑）。女子が少ない分目立つから、気軽に声をかけやすいし「仲良くなりたい！」って思う。特に1年生は不安だろうから、上級生として、コミュニケーションを図ろうという気持ちもあります。仲良くなるキッカケがあるから、N女プログラムも学園祭も、イベントには積極的に参加したほうが絶対いいよ。あと、友だちを紹介しあったりもすると輪が広がりますね。

問 収穫といえば、学園祭「一木祭」の実行委員会に参加したことは自分にとって大きな収穫だったなあと思います。ここで伊東さんに出会つたんですね。先輩のほうから「かわいいなあ」とって声をかけて嬉しかつたです！

宮東 私は、将来は航空関係の仕事に就きたいんです。高校の修学旅行で立ち寄った空港のあまりのカッコよさに「ここで働きたい」と一目惚れ。しかも、飛行機の機体に直接関わるから整備系が希望で、専門学校も視野に入れたけど、やっぱり総合的に学べる大学がいいなあって。でも全国探してもそろそろ航空学科はないんですね。辿り着いたのがNBU。地元の宮城県からは遠かつたけど夢のため。両親も「行っておいで」と温かく送り出してくれました。1・2年はしっかり座学。3年から県央空港での実習が始まるところ、飛行機のエンジンをかけたりする瞬間に近づいてきたなあ！って実感できます。

問 私と間さんはそうやって知り合いました。共通の友だちからお互いの話を聞いていて、ある日偶然、通学のバスで隣どうしに座つた。私は、将来は航空関係の仕事に就きたいんです。高校のときから数学と理科が大好きで、機械電気工学科に入ったもの…最近は公務員になりたいなあと漠然と考えています。公務員でも機械電気系の仕事があつて、県営住宅の電気系統の修理に行つたりするんです。インターナンシップにも行ってみようかな。

伊東 私もまだ夢は「これ！」というものを見つけてもらえて、「どうしたら読者は興味を持つてもらえるか」と考えるのは大変雑誌づくりにも興味が湧いてきた。実際に原稿を書かせてもらって、「どうしたら読者に興味を持てるか」と考えるのは大変な作業だったけど、やりがいを感じたんです。

伊東 かわいかったから思わず声をかけてしまつた（笑）。女子が少ない分目立つから、気軽に声をかけやすいし「仲良くなりたい！」って思う。特に1年生は不安だろうから、上級生として、コミュニケーションを図ろうという気持ちもあります。仲良くなるキッカケがあるから、N女プログラムも学園祭も、イベントには積極的に参加したほうが絶対いいよ。あと、友だちを紹介しあったりもすると輪が広がりますね。

伊東 私と間さんはそうやって知り合いました。共通の友だちからお互いの話を聞いていて、ある日偶然、通学のバスで隣どうしに座つた。私は、将来は航空関係の仕事に就きたいんです。高校のときから数学と理科が大好きで、機械電気工学科に入ったもの…最近は公務員になりたいなあと漠然と考えています。公務員でも機械電気系の仕事があつて、県営住宅の電気系統の修理に行つたりするんです。インターナンシップにも行ってみようかな。

伊東 田村さんも間さんも、私が1年生の頃よりもっとしっかりしていると思うよ！だけど確かに、インターナンシップに行つたり、アルバイトしたり、いろんな経験はしたほうが絶対良い。特に資格の勉強は早い段階からやつておいたほうが絶対に就職に有利だと思うよ。

伊東 私も結婚しても仕事を続けたいです。家事も好きだから、仕事も家庭のことも両方楽しみたいですね。「夫に養つてもらう」とか、私の主義じゃないです。

伊東 田村さんも間さんも、私が1年生の頃よりもっとしっかりしていると思うよ！だけど確かに、インターナンシップに行つたり、アルバイトしたり、いろんな経験はしたほうが絶対良い。特に資格の勉強は早い段階からやつておいたほうが絶対に就職に有利だと思うよ。

伊東 田村さんも間さんも、私が1年生の頃よりもっとしっかりしていると思うよ！だけど確かに、インターナンシップに行つたり、アルバイトしたり、いろんな経験はしたほうが絶対良い。特に資格の勉強は早い段階からやつておいたほうが絶対に就職に有利だと思うよ。

就職、結婚、出産まで！ 将来設計、どうする？



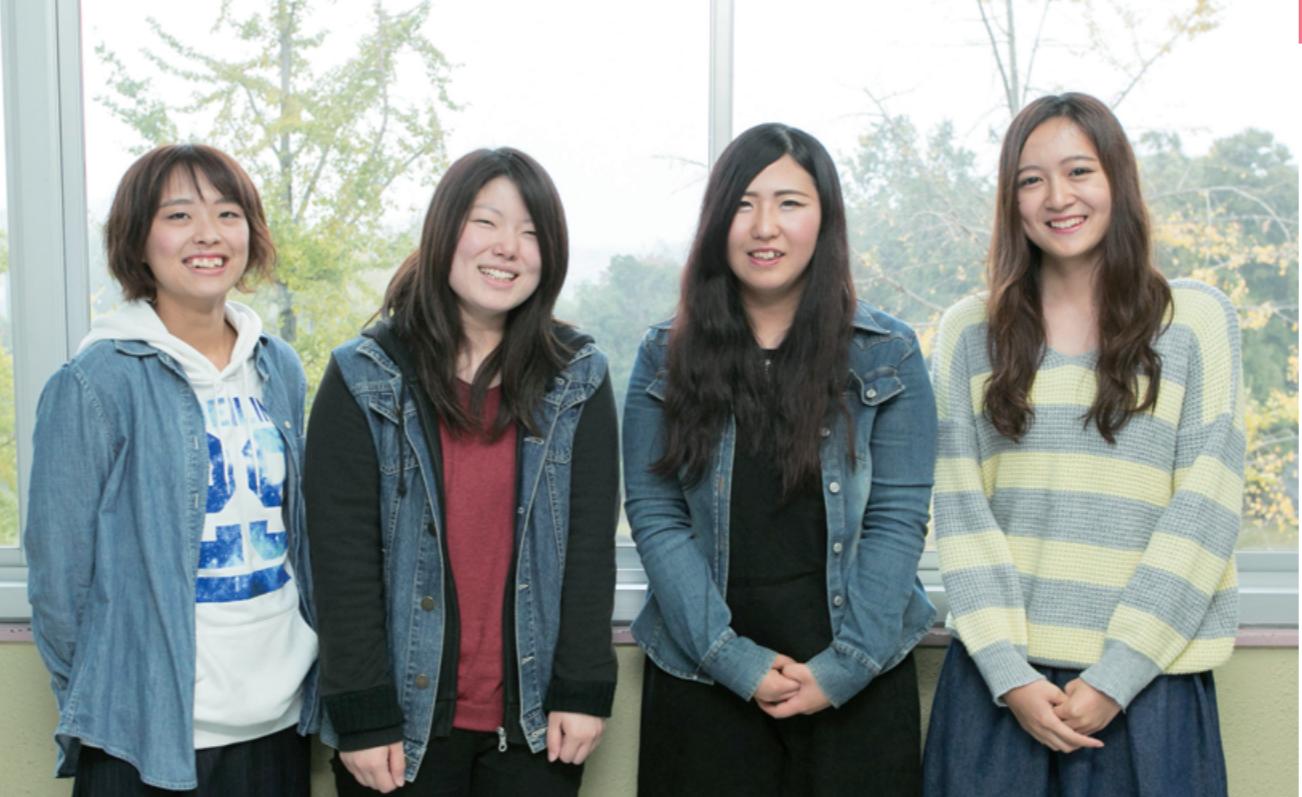
宮東 春佳
飛行機にエンジンをかけた
瞬間、「夢」を実感。

田村 先輩たち2人とも、夢と目的を持って大学に入学していくすごいです。私は愛媛から来ましたが、実家が建築土木系の仕事をしているので、なんとなく流れで建築の道を選んだ感じ。地元の大学には建築学科がなかったので、海は越えますけど隣の大分にあるNBHUを受験しました。そんな感じだから、まだ将来の夢もふわっとしているんです。先生

イベントごとにには、
積極的に参加しよう！

将来は仕事も家事も両立できる、スーパーワークになる！

問 結夏



NBU女子学生の本気と本音。

座談会スタイルでつなぐ、NBUトークマガジン。今回は、NBUの女子学生「N女」が集合！
男子学生に比べて人数は少ないけれど、夢に向かうバイタリティや男子に負けない彼女たちの
「本気」と「本音」続出のガールズトークをお楽しみあれ。

先生も男子学生も
意外!に優しい。

CROSS

007_MEMBER



工学部 建築学科1年

田村 まりな (Marina Tamura)

(愛媛県立松山西中等教育学校出身)

家業が建築・不動産業というDNAを受け継ぎ建築学科へ。福祉住環境コーディネーターやインテリアコーディネーターの資格に加え、教員免許取得にも意欲満々。弓道を通し、集中力と冷静さを身につけた。

工学部 情報メディア学科3年

伊東 花恋 (Karen Ito)

(大分県立大分鶴崎高校出身)



映像制作に興味があり情報メディア学科へ。将来はマスコミ業界志望。1年次から学園祭実行委員を務め、いつも周りに前向きな仲間が集まる。後輩から絶大な信頼を得ているお姉さま的存在。



工学部 航空宇宙工学科3年

宮東 春佳 (Haruka Miyato)

(東北高校出身)

航空整備士を志し宮城から、はるばる大分へ。思い込んだら一途な性格だが、謙虚さも忘れないのが長所。航空宇宙工学科から憧れの女性整備士を目指し、資格取得を重ね、夢の実現へ着実に進んでいる。

工学部 機械電気工学科1年

間 結夏 (Yuuka Hazama)

(大分県立舞鶴高校出身)



地元大分をこよなく愛する生粋の「リケジョ」。機械電気工学科に在籍。将来は仕事もしたいが家事育児もきちんとこなしたいという綿密なプランを夢に描いている。韓国留学生との交流をきっかけに韓国語も学んでいる。